

公表：令和4年3月28日

事業所名 多機能型事業所びっころ16

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動内容や子どもの様子に応じて、過ごす場所や教材の配置を調整している。	
	② 職員の配置数は適切であるか	○				
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			一日の見通しを持ちやすいよう、予定を視覚的に示すなど分かりやすい伝え方を意識している。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○				
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			日々の支援で気付いた点を職員間で共有し、支援方法の見直しにつなげている。	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者から寄せられた意見を確認し、支援や運営を振り返る材料としている。	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		第三者評価は実施していない。自己評価や保護者からの意見を活用し、支援の質を振り
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○			研修情報を職員間で共有し、参加可能な機会を活用できるよう努める。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			子どもの様子と保護者からの情報を踏まえ、必要な支援を整理して計画作成につなげている。	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートを用い、子どもの特徴や生活上の様子を整理している。	
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			本人支援だけでなく、家庭や移行先とのつながりも意識して支援内容を整理している。	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			子どもの興味や発達段階を踏まえ、職員間で活動内容を検討している。	
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○			利用曜日によって似た活動が続くことがあるため、ねらいを確認しながら内容や取り組み方に変化を持たせる。
()	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			集団の中でも子どもの理解度や参加のしやすさに応じて、個別に声掛けや課題量を調整している。	
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日				支援前に当日の子どもの状況や活動の流れを確認	

0	(17)	行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			し、職員間で共通理解を持つようにしている。	
	(18)	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援後の気付きについて職員間で共有し、次の関わり方を考える材料としてい	
	(19)	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録を個別支援計画の目標と関連付け、経過を振り返れるよう意識している。	
	(20)	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			日々の記録や家庭での様子を踏まえ、計画を継続するか見直すかを確認している。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	(21)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			必要に応じて、子どもの状況を把握している職員が関係機関との情報共有に関わるようにしている。	
	(22)	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		○			関係機関との連携が必要なケースを整理し、保護者の意向を確認しながら情報共有につ
	(23)	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				対象児童なし。	
	(24)	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				対象児童なし。	
	(25)	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			就園先等との情報共有が必要な場合は、保護者の同意を得たうえで支援上必要な内容を伝えるようにしている。	
	(26)	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			就学に向けて共有が必要な情報を整理し、保護者の意向を確認しながら連携するようにしている。	
	(27)	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要に応じて専門機関から得た情報を支援の参考にできるよう努めている。	
	(28)	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		地域との交流機会は十分ではないため、子どもの状況や必要性を踏まえて無理のない方法を検討する
0	(29)	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか			○		地域の会議等について情報を確認し、参加可能な機会がある場合は職員間で共有する。
	(30)	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡手段を活用し、家庭での様子と事業所での様子を相互に確認している。	
	(31)	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか			○		家庭で実践しやすい関わり方を具体的に伝えるなど、保護者支援の方法を工夫していく。
保護者へ	(32)	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時等に利用者負担や事業所の運営内容を分かりやすく説明するようにしている。	
	(33)	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			個別支援計画の内容について、支援の意図が伝わるよう説明したうえで確認を得ている。	
	(34)	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談内容に応じて、家庭での様子と事業所での様子を整理しながら対応方法を一緒に考えている。	
	(35)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		保護者同士の交流については、希望や必要性を把握しながら実施方法を検討する。

の 説 明 責 任 等	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談や要望があった際は内容を職員間で共有し、対応がばらつかないよう確認している。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			活動の様子等を保護者へ伝え、事業所での取り組みが分かるよう情報発信を行っている。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			個人情報扱う際は、共有範囲や取扱いに注意している。	
	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子どもや保護者の理解しやすさに合わせ、言葉の選び方や伝え方を調整している。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		地域との交流は限定的であるため、支援上の必要性や子どもの負担を考慮しながら今後の方法を検討する。
非 常 時 等 の 対 応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			緊急時の対応について職員間で確認し、状況に応じて適切に動けるよう共通理解を図っている。	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			災害時の動きを確認し、安全に避難できるよう備えている。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			服薬や発作等について、保護者から得た情報を確認し支援時に共有している。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○			食物アレルギーについて、保護者からの情報を確認し個別に対応している。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットや日々の気付きを職員間で共有し、同様の事例を防ぐための振り返りに活用している	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			子どもの権利を尊重した関わりとなるよう、職員間で支援方法を確認するようにしている。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○			対象となる状況の有無を確認し、必要な場合は手続きや説明、計画への記載を適切に行えるよう確認する。
⑨ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。							

公表：令和 4 年 3 月 28 日

事業所名

利用児童数：16家庭

回収数：14家庭

割合

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	86%	7%	0	7%		0
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	86%	7%		7%		0
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	79%		0	21%		0
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%		0	0		0
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%		0	0		0
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	86%	14%	0	0		0
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	79%		0	21%		0
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	86%		0	14%		0
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	36%	14%	14%	36%		0
保護者への説明等	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%		0	0		0
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	93%		0	7%		0
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	36%	21%	36%	7%		0
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	72%	21%	0	8%		0
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	50%	14%	22%	14%		0
			21%	58%	21%		0

	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		21%	0%	21%		0
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	72%	14%	0	14%		0
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	86%	7%	0	7%		0
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	79%	7%		14%		0
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	86%	0	0	14%		0
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	43%	14%	0	43%		0
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29%	7%	0	64%		0
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	100%		0	0		0
	㉓	事業所の支援に満足しているか	86%	0	0	14%		0

㊦ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」

」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。